

第1回ワークショップを開催しました

日時：平成27年8月22日(土)14:00～16:00
場所：豊橋市職員会館 501-502-503 会議室
テーマ：「まちなか広場（仮称）について知ろう」
(1) まちなか広場（仮称）の概要説明
(2) 敷地周辺公園・ひろば紹介、全国のひろば事例紹介
(3) ざっくばらんな意見交換

いろいろな立場のワークショップメンバー



※準備組合：豊橋駅前大通二丁目地区第一種市街地再開発事業準備組合

まちなか広場（仮称）について知ろう

今春、都市計画決定されたまちなか広場（仮称）の現在の内容をみんなで共有します。
さらに全国の広場の事例についても情報共有して意見交換します。

豊橋市からの話題

まちなか広場（仮称）の位置づけ

位置づけ

第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画に位置付けられた事業

目的

狭間児童広場と旧バスターミナルを再開発事業にて再整備し、イベントなどができる機能と緑化機能を配置することで、にぎわいを創出すること

再開発事業のコンセプト

「にぎわい」と「みどり」にあふれた、まちなか拠点の再生

にぎわい

①さまざまな都市的機能の導入・整備

②まち歩きのコアとなる「まちなか広場」の形成

みどり

③緑にあふれたオアシス空間「緑の広場」の形成

これがまちなか広場（仮称）です

まちなか広場（仮称）として決まっていること

位置

豊橋駅前大通二丁目

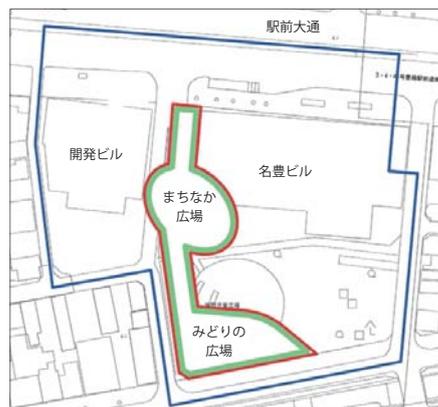
面積

約0.22ha

※広場の名称は、今後公募などで決定したいと考えています。

まちなか広場（仮称）

再開発エリア



全国の広場事例と豊橋にある広場や公園のイメージを共有しました



緑のある広場事例

街に潤いを与えて、まちを行き交う人々の憩いの空間を紹介しイメージを共有しました。



人のあつまる広場事例

今回の敷地と同じくらいの大きさの広場などを紹介し、イメージを共有しました。



豊橋の広場事例

豊橋市に今ある広場の様々な活動イメージを共有しました。

ざっくばらんな意見交換をしました

- 東棟と西棟をつなぐような仕掛けはあるのか。
- 事例にとらわれず豊橋独自のものを検討した方がよい。
- オリジナル性、地域性をもった広場としたい。
- 再開発ビルには、マンションが計画されており、広場の「賑わい」と「住むこと」を上手く両立させることはできるのか。
- まちなか広場は、駅から少し離れているので、緑の広場や住みやすさに配慮した広場の方がよいのではないか。
- 既存の南口駅前広場との使い分けを考えてはどうか。
- 子供連れの親子が利用しやすい広場がよい。
- 緑を大切にしたい。樹木の保存や移植が難しい場合は、新たに木を植えるなどの配慮がほしい。
- イベント時だけでなく、日常的に利用される広場にしたい。
- 現状の狭間児童広場は、子供たちを遊ばせるには、目が届きにくく、少し怖いイメージがある。
- 子供たちが安心して遊べる広場としたい。
- 安全、安心、防犯に配慮した清潔な広場としてほしい。
- 屋根付き広場なので、いつでも利用できる点がよい。
- 他の広場のイベントと連携して利用できればよい。
- お年寄りが歩いて来られる広場づくりを考えてほしい。
- 近隣公園等とのネットワーク化（回遊性）を検討したい。



次回の予定

第2回ワークショップ

日時：平成27年9月7日(月)19:00～21:00

場所：穂の国とよはし芸術劇場プラット 研修室(大)

テーマ：「あったらいいな・できたらいいな」を話そう

発行・お問合せ



豊橋市都市計画部まちなか活性課

豊橋市松葉町二丁目10番地

TEL(0532)55-8102 FAX(0532)55-8100